

## 渋谷駅周辺の東急グループ屋外広告媒体の販売・管理を一元化 流行発信地である渋谷で、駅前の壁面広告を組み合わせた効果的なプロモーションが容易に

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:越村敏昭)では、東急グループ各社が所有する渋谷駅周辺(東京都渋谷区)の主要な屋外広告媒体の販売・管理を、2007年4月掲出分(2006年11月から受付開始)から一元化します。これまで分散していた広告申し込み窓口を統一し、広告主にとって利用しやすくすることにより、流行発信地である渋谷で、駅前の壁面広告を組み合わせた効果的なプロモーションが容易に行えるようになります。

対象となる屋外広告媒体は、東急百貨店東横店壁面の「ハチ公・東館ビッグシート」(渋谷駅前交差点に面した広告スペース)や、QFRONT ビルの壁面広告「Q'S wall」(大型ビジョン横の広告スペース)など5カ所で、いずれも渋谷駅前でも特に人通りの多い場所に面して設置している、訴求力の高い壁面広告媒体です。これらの媒体の販売・管理を、グループ各社から当社が一括して受託します。

渋谷は、国内有数の屋外広告集積地であり、最近注目されている OOH(アウト・オブ・ホームメディア)広告では代表的な街の一つとされています。

東急グループは渋谷駅周辺に数多くの屋外広告媒体を所有していますが、これまでは、広告主が複数の媒体を活用して広告展開を行う場合、それぞれの媒体ごとに申し込んでいただく必要がありました。今回の販売・管理一元化に伴い、5カ所の媒体の一括申し込みが可能になるほか、販売開始時期(6カ月前)や掲出期間など販売に関するルールも統一し、利用しやすさが大幅に向上します。また、屋外広告連動によるプロモーションが容易になるのに加え、当社が管理する東急線渋谷駅構内の交通広告も活用することで、「駅」と「街」を連動させた大型プロモーションへの対応も可能になります。

OOH(アウト・オブ・ホームメディア)・・・テレビや新聞などの広告メディアと異なり、屋外広告、交通広告など家の外で接する広告メディア。

当社では今後も、電車内や駅構内を中心とした交通広告だけでなく、東急グループの本拠地である渋谷を中心とした屋外広告事業を強化し、今後成長が見込まれる OOH 広告事業に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

なお、申し込み窓口を含む販売管理業務は東急エージェンシー(本社:東京都港区、社長:五十嵐正)が、東急線交通広告における豊富な実績とノウハウを生かして行います。

渋谷駅周辺の東急グループ屋外広告媒体の販売・管理一元化の概要は、別紙の通りです。

(別紙)

渋谷駅周辺の東急グループ屋外広告媒体の販売・管理一元化の概要

対象媒体	【渋谷駅ハチ公口・東口エリア】 <東急百貨店> ・ハチ公・東館ビッグシート(東急百貨店東横店西館・東館壁面)  <東京急行電鉄> ・Q'S wall(QFRONT 壁面)  <東急モールズデベロップメント> ・Q2ポイント(109- 壁面)  【渋谷駅南口エリア】 <東急百貨店> ・モヤシート(東急百貨店東横店西館壁面) ・南館ビッグシート(東急百貨店東横店南館壁面) 今回新設する広告媒体です
実施時期	2007年4月掲出分から 申し込み受付は6か月前の2006年11月から行い、以後申し込みは掲出の6か月前(掲出月を含む)から受け付けます
掲出期間	1か月を上・下の2期(各14日間以上)に分けて掲出
運営管理統括	東京急行電鉄
販売業務委託	東急エージェンシー コミュニティー事業本部 メディア事業局 ホームページ: <a href="http://www.tokyu-oooh.jp/">http://www.tokyu-oooh.jp/</a> (11月上旬開設予定)

以 上

(参考) 各媒体写真と掲出位置



Q'S wall



Q2ポイント



ハチ公ビッグシート



東館ビッグシート



モヤイシート



南館ビッグシート

